



# フラス1

～いつもの支援を一工夫～

岐阜県立東濃特別支援学校  
地域支援センター通信

No. 28 (H28. 6月号)

昨年度は、本校ならびに地域支援センターへのご理解とご協力をありがとうございました。皆さまに支えられてきた地域支援センターも、新名称に変わって今年で3年目となります。今年度は、さらに地域のネットワークの構築を強化し、地域の特別支援教育のさらなる充実を目指して皆さまとともに勉強していきたいと思ひます。今年度も当センターをよろしくお願ひします。

## 新しいリーフレットができました！

地域支援センターのリーフレットがリニューアルしました。今年度から総合化され、本校は知的障がい、肢体不自由、病弱の児童生徒を対象とする特別支援学校になりました。それに伴ひ、当センターも相談支援内容の充実を図っていきます。新しいリーフレットは、本校ホームページにも掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

また、研修会や各相談窓口等での配布依頼Wも受け付けております。お気軽にお申し付けください。



## センター的機能研修会(公開講座)のご案内

今年度、本校主催で行わせていただく研修会の案内です。各研修会の詳しい内容、申し込み方法については、本校ホームページをご覧ください。たくさんのご参加をお待ちしております。

また、各研修会は定員になり次第、締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

7月21日(木)	8月1日(月)	8月19日(金)	8月24日(水)
東 善朗 氏	安田 和夫 先生	三浦 光哉 先生	曾山 和彦 先生
減災教室 ～防災・減災教育の 実践メニューとして～	保護者との関わり方を 考える ～合理的配慮と合意形成～	本人不在の対応から 本人中心の支援へ ～特別支援教育システム の構築～	特別支援教育の充実 ～気になる子への支援～
東濃特別支援学校	セラトピア土岐 小ホール	セラトピア土岐 大会議室	
14:00～15:30	14:00～16:00	13:30～15:30	

## 本校の教材備品・検査用具等のご紹介

当センターでは、教材教具や検査用具の貸し出しをしています。

- <教材備品> 特別支援教育に関わる書籍  
特別支援教育に関わる教科学習のためのドリル等  
大型タイマー  
大型タイムタイマー  
VOCA(ビッグマック) 等
- <検査用具> ・WISCIV ・K-ABC ・DN-CAS 等

教材教具の開発に関わる相談にも応じています。本校で開発、制作した教材教具はいつでもご覧いただけます。  
お電話お待ちしております。

## 地域土曜親子教室へのご協力ありがとうございました！

5月7日（土）に地域土曜親子教室を行いました。多治見市、土岐市、瑞浪市の小学校や施設をお借りして、地域毎に集まり、防災に関する活動をとおして交流を楽しみました。地域の防災会の方にもお越しいただき、防災対策へのご助言をいただきました。活動の振り返りや防災に関する知識、災害が起きたときに気を付けること等を教えていただきました。また、本校の児童生徒、保護者の方以外にもお借りした施設の利用者様や職員の方々、地域の皆様にもご参加いただきました。「防災について楽しくゲーム感覚で学べてよかった」という感想をたくさんいただきました。

次回の地域土曜親子教室は、10月15日（土）の予定です。是非、ご参加ください。



## 困った子は困っている子～気になる子へのアセスメント

先日、多治見市の小学校に職員研修会の講師でお招きいただきました。タイトルは「困った子は困っている子～気になる子へのアセスメント～」でした。その内容の一部をご紹介します。

困難さの背景をとらえるためには、よく観察すること（アセスメント）と障がい特性を知っておくことが重要です。アセスメントのポイントは、①できるだけ日常の場面で ②複数の目で ③客観的な視点で行うことです。そして、「できないこと」ばかり観察しては、お子さんの課題はいつまでたっても明確になりません。「できる」ことは何かをとらえることこそが、『背景を探る』に迫るアセスメントです。

アセスメントができれば、考えられる背景を整理しましょう。そこから具体的な支援策を見出します。この手順も複数の目で、チームで取り組みましょう。

### 困難さの背景（原因）をとらえるために

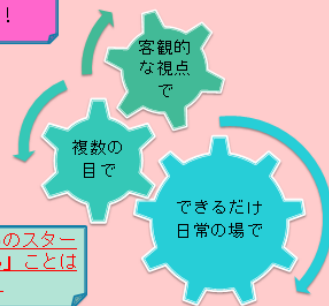
#### □よく観察する：アセスメント

- ・複数の場面で観察する
- ・うまくできる場面とできない場面の比較をする
- 例えば、場面や状況、言葉かけのタイミングや量、教材の提示方法、教材そのもの

#### □障がい特性を知っておくこと

### アセスメントの方法

主訴を明確にする！



「できない」ことからのスタートではなく、「できる」ことは何かからスタートを！

## 地域資源マップ作成中！ご協力をお願い

当センターでは、地域の福祉、医療、進路に関する情報を収集しています。集約後は、利用するご本人や保護者様に分かりやすい形で情報提供をする予定です。地域で障がい児者が利用しやすい事業所がありましたら、是非、情報をお寄せください。



隔月で「プラス1」を発行します。ご意見、ご感想をお寄せください。